

放射線治療部門に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の画像の観察方法をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 乳がんの放射線治療における位置決め画像の確認作業を対象とした診療放射線技師の視線の可視化の試み

[研究機関] 北海道大学病院（病院長 寶金 清博） 診療支援（放射線部）部

[研究責任者] 小笠原 克彦（北海道大学保健科学研究院・教授）

[研究の目的]

本研究の目的は、放射線治療で照射部位の位置を決める画像の確認作業を対象として、熟練した診療放射線技師と経験の無い診療放射線技師が画像のどの部分を重点的に確認しているかを明らかにする研究です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 27 年 1 月 1 日から平成 27 年 2 月 28 日の間に北海道大学病院放射線治療科に通院または入院した患者で乳房の放射線治療を受けた方

●利用する情報

画像：放射線治療計画から作成した画像と初回の治療の時に撮影した治療の位置決め画像

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院診療支援部（放射線部）

担当 辻 真太郎

電話 011-706-5692